

 評価のポイント**CL-1.看護実践能力：ケアする力**
【35-1】「糖尿病」の基本的病態生理と回復過程**1. 受け持ち患者の糖尿病治療薬を見て、どのような効果を持つ薬なのか調べてみましょう。**

受け持ち患者の糖尿病治療薬を見て、どのような効果を持つ薬なのか調べてみて欲しい。

インスリン分泌非促進系（肝臓での糖産出抑制）

- ・ ビグアナイド薬
- ・ チアゾリジン薬
- ・ α -グルコシダーゼ阻害薬
- ・ SGLT2阻害薬

血糖依存性インスリン分泌促進系薬

（GLP-1作用増強により血糖依存性のインスリン分泌促進とグルカゴン分泌抑制）

- ・ イメグリミン
- ・ DPP-4阻害薬
- ・ GLP-1受容体作動薬

血糖非依存性インスリン分泌促進系薬（インスリン分泌の促進）

- ・ スルホニル尿素(SU)薬
- ・ 速効型インスリン
- ・ 分泌促進薬(グリニド薬)

2. 受け持ち患者の食生活、運動習慣を確認し、どのように支援をしていくか話し合ってみましょう。

受け持ち患者の食生活、運動習慣を確認し、どのように支援をしていくか話し合う。

管理栄養士と連携しながらエネルギー摂取量の計算方法と栄養素の構成(食品交換表)について説明する。

引き算より足し算が重要で、以下を指導のポイントとする。

- ・ 3食食べる
- ・ 食物繊維をとる
- ・ 栄養素が足りないところを補う
- ・ 食事摂取時間
- ・ 咀嚼回数・歯牙（咀嚼力低下により血糖コントロールを乱す）